

【本郷教室 教室長ブログ】 10月25日(土)

こんばんは。
教室長の大内です。

あっという間に寒い季節が
やってきましたね。

秋は一体どこに？という印象を受けます(笑)。

さて、中3の第5回北辰テストの
偏差値上昇例をもとにした
教室通信を作成しました。

夏休み前とは別人のような偏差値になり
志望校のランクがグングン上がった
生徒さんがたくさんいます。

ぜひ、ご覧ください！

<https://www.study-f.com/swp/wp-content/uploads/2017/04/1acc56f32b3dd3b046b872f67f89b36b-1.pdf>

2学期中間試験の成績も続々と発表され
教室通信を作成している最中です。

こちらもぜひ後日ご覧ください！

また、冬期講習会のご案内も
ホームページ上に公開しております。

現在、受付中です！

<https://www.study-f.com/swp/wp-content/uploads/2017/04/90a9e757cf14e2bb4e9bd58a6aaf9354.pdf>

2 学期の学習は明らかに 1 学期よりも
難しくなっています。

当然ですが、勉強している内容が
分からなくなってしまうと
意欲が低下してしまいます。

意欲が低下すると
机に向かう時間が減り
取り組みも雑になりがちです。

強制的に大量の課題を出せば良い？

それも一つのアプローチだとは思いますが
同じ問題集に取り組んでいても
ただの作業になっている生徒さんと
真剣に取り組んだ後で丁寧に答え合わせをし、
間違えたところの正しい解き方や正答を
きちんと把握して身につけていく生徒さんでは
どちらが成績上昇を実現できるかは
明らかです。

ただ課題を出せばよいのではなく
「きちんと取り組もう」と
生徒さんに思わせることが大切です。

そのためには
第三者の大人がその生徒さんの
取り組みを見て
改善すべき点を指摘しつつ
良い点もきちんと褒めて意欲を引き出す
それが重要だと思います。

これが、ご家族だとなかなか大変ですよ。

保護者個人面談でも
色々なお話を伺っております。

**「反抗期がすごくて
私の話は聞かないんです…」**

**「教えていても途中で拒否されてしまい
最後は口論になってしまいます…」**

**「耳の痛い話をすると
すぐに自分の部屋に行ってしまう…」**

**「これからは頑張ると言った次の日には
またスマホをひたすら触っていて…」**

**「同じご飯を食べさせてきたのに
どうしてこう兄弟で違うのか…」**

※最後の一つだけ少し毛色が違いますね(笑)

これは私も思い当たる節がありますよ。

なぜか家族だと駄目なんですよ。
逆に塾の先生の話だと
身に入ることが多かった気がします。

私が中学生当時に通っていた学習塾で

**「今日、塾の青木先生から
こんないい話を聞いたんだ」**

と母親に話していたことがあり
私の母親は

「そう、良かったね」

と相槌を打ってくれていましたが
当時ほんとうは心の中で

**「その話は私が何度も
あなたに話したことです」**

と思っていたと、大人になってから
聞かされました(笑)。

ただ授業をするだけでなく
そういった「やる気を引き出すアプローチ」
それこそが講師に求められていることだと
クリエイト進学ゼミは考えています。

ぜひ、冬期講習で
私たちと一緒に頑張りましょう！

大内

最近お気に入りの曲

藤井風「Prema」

星野源「Eureka」

Mrs.GREEN APPLE「GOOD DAY」